ふんわりビジョン 策定経過報告

日付	地区
1/6	精道地区
1/6	潮見地区
1/14	朝日ヶ丘地区
1/14	岩園地区
1/16	浜風地区
1/17	打出浜地区
1/19	三条地区
1/19	山手地区

- 各地区福祉委員会（全９地区）の定例会の１時間×２回＝２時間を用いて実施
- 昨年11月、1回/3年の委員改選が行われ、12月9日に委嘱式兼研修を開催（藤井先生の講演）
- 1月は新体制（代表、副代表、会計の３役）になって初めての委員会でのふわんりビジョン作成に向けたワークショップとなった。

第1回ワークショップのテーマは「種を見つける」

「どんな思いが活動を支えているか？」について、複数のグループに分かれてディスカッション。

また、地域における委員以外の他の役割・立場からも意見を述べてもらった。

ワークショップで述べられた共通意見の中から代表的なものをあげる。

① ゆるいつながり

縛りのない「ゆるいつながり」方が、楽しく、新しく入る人も入りやすいという意見があがった。

② 世代間交流

こども・子育て世代と高齢者がつながりが少なく感じるという意見が多数あり、多世代が一同に会する場が求められている。

③ 気軽に集まれる場所

「そこに行けば誰かがいる」という場所や、情報交換ができるような拠点が大切だという意見が挙げられている。

④ 「自分のため」でもある活動

委員だけでなく「みんなが優しく関われる地域」や、特別な活動がなくても「みんなが担い手」になるような地域が理想であるという意見が多数挙げられた。